

平成24年度 浜松西高等学校同窓会総会 議事録

日時：平成23年6月16日（土）、16:00 - 17:30

場所：グランドホテル浜松 孔雀の間

出席者数：78名

竹内良訓副会長の司会によって、総会が始まった。稲垣訓宏会長の挨拶の後、今年より赴任した木村 功名誉会長（校長）から同窓会へのお礼が述べられ、現役生の活躍ぶりの報告があった。

1. 議 事

第1号議案：平成23年度事業報告について

23年度に実施した事業が資料1にもとづいて説明があり、異議なく承認された。

第2号議案：平成23年度決算報告、および同監査報告について

鈴木敏勝会計担当より、一般会計決算書、ならびに財産目録の資料2-1、2-2に基づいて報告された。つづいて、この決算に対する監査結果が前田監査委員から報告された。平成23年度決算は、全員一致で承認された。

第3号議案：2012年「新春の集い」事業報告、決算報告、および同監査報告

代表幹事 大村明宏から1月2日に実施した2012年「新春の集い」の事業報告、ならびに決算報告が資料3-1、3-2に基づいて説明された。この決算に対する監査結果が市川監査委員から報告された。2012年「新春の集い」決算は、全員一致で承認された。

第4号議案：役員改選について

「会長、副会長、会計、会計監査選考規定」によって委嘱した役員選考委員会（相談役 脇本新一（中17）、評議員 河合九平（中19）、相談役 鈴木富士雄（高3）、相談役 川島順三（高6））での選考結果が、河合選考委員長から報告された。この選考結果が全員一致で承認され、平成24、25年度の会長、副会長、会計、会計監査が決定した。

平成24、25年度の会長、副会長、会計、会計監査は、次の通りである。

会 長	稲垣 訓宏	高 12
副会長	御室 健一郎	高 16
副会長	小笠原 守之助	高 23
副会長	竹内 良訓	高 32
副会長	岩淵 千江	高 39
副会長（新春の集い幹事）	新野 正	高 45
副会長（新春の集い幹事）	中村 和泉	高 45
会 計	鈴木 敏勝	高 21
会計監査	前田 米蔵	高 12
会計監査	市川 静子	高 15

第5号議案：平成24年度事業計画案について

今年度同窓会が計画する事業計画案について、稲垣会長から資料5-1に基づいて説明があり、全員一致で事業計画案を承認した。

第6号議案：平成24年度予算案について

鈴木敏勝会計担当より、今年度の一般会計予算書案(資料6)が提示され、全員一致で予算書案を承認した。

第7号議案：2013年「新春の集い」事業計画について

代表幹事 新野 正より、スライドを使って事業計画が説明された。

- タイトルは、「輝～人、友、未来～」 還暦学年はもちろん、新成人、卒業後10年、喜寿などの節目にもスポットを当てた企画をするなどして、幅広い層へ参加を呼びかけたい。
- 懇親会の時間を交流の場として充実する取り組みをしていきたいとの思いが披露された。
- 最後に、来年1月2日の「2013新春の集い」で多数の同窓生のお会いできるよう、評議員の皆さんにチケットの販売にご協力いただきたいとのお願いがあった。

2. 報告事項

1) 予定されている今後のスケジュールが提示された。会報発行予定を西尾編集委員長より説明があった。

2) 甲子園出場記念基金について

昨年11月、基金運営委員会の運営規則の改正がなされ、基金運営委員会が進めるプロジェクトに要する経費に制限付きで使用することが可能となった。との報告があった。なお、「甲子園出場記念基金」は、31年前の甲子園出場時集まった寄付金よりできたものであり、基金運営委員会がその基金を運営している。

今回運営規則改正により、実施可能となったプロジェクトは、1)3年以上継続すること、2)プロジェクトにかかる経費は基金総額の10%以内 との制約がある。

今回の運営規則改正に則り、「甲子園出場を目指して一野球部の設備・備品等の充実」と題するプロジェクトを平成23年～25年に実施することになり、ピッチングマシン、バッティングゲージなどの野球部が使用する器具、設備の充実をはかるとの報告があった。

平成 23 年度事業報告

会則に定められている下記の事業を実行した。

1. 会報の発行：第 55 号を 8 月 1 日に 14,700 部を発行した。
2. 同窓会ホームページの開設、運営、管理：現在開設しているホームページに、同窓会活動のアップデートな記事を掲載し、会員への同窓会活動の推進をはかった。
3. 会員名簿の発行：平成 21 年に発行したばかりなので、発行しなかった（平成 26 年に計画するか？）。
4. 「新春の集い」の開催：2012 年 1 月 2 日に開催し、771 名の同窓生に参加していただいた。昨年は 1008 名、今年は 771 名（チケット販売数 981 枚）と 1000 名に近い参加者が 2 年続いたことで、参加者が毎年減少していた潮流に歯止めがかかったと判断できる。
 幹事年よりも古い同窓生の参加者数は毎年ほぼ一定している（常連が出席）。幹事年よりも若い同窓生をいかにして参加してもらうかが、参加者数を 1000 名に近づけるキーポイントであることが、ここ数年間の出席者分布の分析より明らかになった。
5. その他本会の目的を達成するために必要な事業：母校の発展に寄与するため、1) 講演会の開催、2) 浜松西高等学校および同中等部の運動部・文化部の部員が全国大会に出場する際には激励賞を授与、3) イギリスへの語学研修の際には資金援助、4) 全国レベルで活躍した高等部、中等部の生徒には、卒業時に西山賞を授与した。

主な事業を実施した日には次の通りである。

年 月 日	事 業	備 考
平成 23 年 4 月 11 日	第 1 回執行部打ち合わせ（年間の事業計画、総会の準備）	
5 月 17 日	第 2 回執行部打ち合わせ（総会の準備）	
6 月 25 日	平成 22 年度 同窓会総会（グランドホテル浜松）	出席者：82 名
8 月 1 日	第 55 号 同窓会報 発行	発行部数：14,700
8 月 31 日	第 3 回執行部打ち合わせ（事業企画の実施方法等）	
10 月 4 日	第 4 回執行部打ち合わせ（役員会の準備）	
11 月 18 日	同窓会講演会：11 月 18 日（金） 講師、杉田 豊（高 9）元静岡県教育長 タイトル：中高一貫教育に期待する	なお、同窓会のホームページに講演の要旨と写真が掲載されている。
11 月 19 日	同窓会役員会、慰霊祭（同窓会館）	出席者：39 名

平成 23 年 1 月 2 日	2011 年「新春の集い」(グランドホテル浜松)	参加者：771 名
2 月 11 日	「新春の集い」引き継ぎ会 (同窓会館)	「新春の集い」を実行した高 44 回のメンバーとこれから「新春の集い」を実行する高 45 回のメンバーが一堂に会し、44 回のメンバーから事業遂行のポイントの説明を受け、疑問点を討議した。
2 月 29 日	平成 22 年度 西山賞授与式 (高等部)、同窓会入会式 (198 名入会)	文化芸術部門：3 名 スポーツ部門：6 名 善行部門：なし
3 月 16 日	平成 22 年度 西山賞授与式 (中等部)	文化芸術部門：9 名 スポーツ部門：2 名 善行部門：なし
4 月 25 日	2011 年「新春の集い」決算および監査	

平成23年度 静岡県立浜松西高等学校 同窓会一般会計決算書

収入総額	12,416,612 円
支出総額	4,004,344 円
差引残額	8,412,268 円

収入の部

(単位: 円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	比較増減額 (B-A)	備考
繰越金	6,895,056	6,895,056	0	前年度繰越金
入会金	3,600,000	3,615,000	15,000	高校64回生240名、終身会員入会金1名
基金利子配分金	6,700	6,700	0	甲子園出場記念基金利子配分金
繰入金	1,000,000	788,454	△ 211,546	新春の集い基金剰余金 <small>振込料(¥525)を差し引く</small>
雑収入	20,000	71,402	51,402	預金利子、同窓会名簿売上
空調設備使用料	1,040,000	1,040,000	0	後援会より12年間回収
合計	12,561,756	12,416,612	△ 145,144	

支出の部

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	比較増減額 (A-B)	備考
事務費	700,000	550,790	149,210	
事務局費	400,000	366,016	33,984	事務局員給与、事務局維持費等
需用費	300,000	184,774	115,226	複写機リース料、プリンター代等
会議費	600,000	315,737	284,263	
総会費	400,000	206,599	193,401	総会会議費
役員会費	200,000	109,138	90,862	役員会、執行部会会議費
事業費	4,000,000	3,137,817	862,183	
会報費	2,500,000	2,294,789	205,211	ホームページ運営費、会報印刷代、送料等
助成費	1,500,000	843,028	656,972	慰霊祭、激励費、海外研修援助費、西山賞、講演会謝礼等
予備費	7,261,756	0	7,261,756	
合計	12,561,756	4,004,344	8,557,412	

平成24年 4月25日
 以上のとおり報告します。
 静岡県立浜松西高等学校同窓会

会長 稲垣 訓 宏
 会計 鈴木 敏 勝

上記の決算について証拠書類、出納簿を精査したところ、適正かつ正確であることを認めます。

平成24年 4月25日 平成23年度 同窓会一般会計
 会計監査

前田 米 穂
 市川 静 子

浜西高同窓会会計財産目録

平成 24 年 3 月 31 日現在

(一般会計)

(単位： 円)

摘 要		金 額
静 岡 銀 行	普 通 預 金	8,412,268

(一般会計基金)

前年度末残高	一般会計より	一般会計へ	受取利息	当年度末残高
8,014,030	0	0	246	8,014,276

摘 要		金 額
静 岡 銀 行	定 期 預 金	8,014,276
合 計		8,014,276

〈内訳〉		作成日	満期日	年 利
スーパー定期預金元利継続	507,566	24. 2. 18	25. 2. 18	0.025%
スーパー定期預金元利継続	506,710	24. 3. 20	25. 3. 20	0.025%
スーパー定期預金元利継続	7,000,000	23. 7. 5	24. 7. 5	0.030%

(新春の集い基金)

摘 要		金 額
静 岡 銀 行	普 通 預 金	2,100,033
合 計		2,100,033

平成24年6月16日

2012年新春の集いを終えて

当番幹事 高44回卒

『元点回起 元気なココロを共有し、さらなるパワーアップを!』

未来への活力、同窓生の連帯感を高め、西高同窓会の素晴らしさを改めて実感できるように

1. 出席者数

772名 (昨年 1,008名 一昨年 692名)

2. チケット売上金額/売上枚数

7,239,000円/981枚 (昨年 7,630,000円/1,094枚 一昨年 6,035,000円/812枚)

3. 広告協賛金/広告協賛企業

10,319,000円/500社 (昨年 10,240,000円/505社 一昨年 8,431,000円/418社)

4. 重要視した点

自分達(高44回卒)の身の丈にあった手作り感のある、アットホームな雰囲気を目指そう!

→ 全員参加型の催し、前年からの流れを汲む企画、オリジナル記念品販売、読み応えのある記念誌など
「笑顔あふれる新春の集いにしたい!」

→ 懐かしい思い出を語り合う空間づくり、大抽選会の充実、当番幹事自身も楽しめるような配慮など

5. 当日のイベント内容

ドキドキOBグループ紹介(第一位 柔道部)

突撃レポート(各年代の同窓生テーブルにてインタビュー実施 → 登壇に頼らない参加形態)

還暦者(高22回卒)お祝い、新春大抽選会など

5. 反省すべき点

当日のスケジュール変更があった点(ワクワクじゃんけんゲーム → 突撃レポート)

会場内の案内表示に不手際があった点

広告協賛、チケット販売への取り掛かりが遅くなってしまった点

「新春の集い」全体を通じて、少々地味で華やかさに欠けた感が否めない点

6. 当番幹事としての感想

幹事の仕事は諸先輩方や関係各位のご指導、ご協力があってこそその活動だと実感

「原点回帰」(自分が原点であると思った場所に帰ること、初心に戻ることに)

「元点回帰」(何事においても、初めに習う時の気持ちや基礎的なところに立ち戻ること)

「元点回起」“原点に返って本来の自分を再認識し、さらなるパワーアップをして前進しよう!”

今後は西高同窓会のお役に立てるよう精進し、諸先輩方との『元点会帰』(元気に再会)に努めて参ります

2012年度 新春の集い 収支報告書

(単位：円)

		科 目	金 額	摘 要
収入の部		広 告 売 上	10,319,000	広告協賛企業500社
		チ ケ ッ ト 売 上	7,239,000	チケット販売枚数981枚
		ス ト ラ ッ プ 売 上	485,000	震災支援銀ボタンストラップ販売
		雑 収 入	80,000	祝儀他
		預 金 利 息	722	
			合計	18,123,722
		科 目	金 額	摘 要
支出の部		会 場 費	8,877,257	グランドホテル会場費等
		景 品 費	689,713	当日抽選会の景品
		印 刷 費	3,859,891	記念誌、チケット等
		通 信 費	581,429	携帯電話、葉書等
		会 議 費	1,314,917	幹事会、部会経費
		事 務 費	52,983	コピー用紙等
		交 際 費	231,500	西高フォーラム、総会等参加
		渉 外 費	919,230	クライアントとの打合せ他
		雑 費	322,823	写真代、取材費他
	その他	ストラップ販売原価	266,106	ストラップ製造・販促原価
		震災義捐金	218,894	中日新聞への義捐金
			本 会 計 繰 入	788,979
		合計	18,123,722	

上記のとおりご報告申し上げます。

静岡県立浜松西高等学校

第44回卒 2012年度新春の集い幹事会

代表幹事

大村 明久



会 計

山田 孝幸



上記のとおり、正確に処理され適正と認めます。

平成24年 4月 25日

会計監査

前田 米穂



会計監査

市川 静子



平成 24 年度事業計画案

会則に定められている下記の事業を計画する。

1. 会報の発行：8月上旬に第56号の発行を予定している。
2. 同窓会ホームページの開設、運営、管理：現在開設しているホームページに、同窓会活動のアップデートな記事を掲載し、会員への同窓会活動の推進を図る。
3. 会員名簿の発行：平成21年に発行したばかりなので、今年は発行しない。(平成26年か?)
4. 「新春の集い」の開催：2013年1月2日に開催を計画している。
5. その他本会の目的を達成するために必要な事業：
 - 1) 講演会の開催
 - 2) 浜松西高等学校および同中等部の運動部・文化部の部員が全国大会に出場する際には激励賞を授与
 - 3) イギリスへの語学研修の際には資金援助
 - 4) 全国レベルで活躍した高等部、中等部の生徒には、西山賞を授与などを計画している。

主な事業の実施時期を下記にまとめた。

年 月 日	事 業	備 考
平成 24 年 4 月 25 日	平成 23 年度一般会計監査、「新春の集い」会計監査	
4 月 25 日	第 1 回執行部打ち合わせ (平成 23 年度の事業報告、決算案と平成 24 年度事業計画案、予算案の打ち合わせ)	
5 月 29 日	第 2 回執行部打ち合わせ (総会の準備)	
6 月 16 日	同窓会総会、懇親会 (グランドホテル浜松)	総会 : 16:00-17:30 懇親会 : 17:30-19:30
8 月上旬	同窓会報 発行	
8 月上旬	第 3 回執行部打ち合わせ (事業等の企画)	
10 月上旬	第 4 回執行部打ち合わせ (役員会の準備)	
11 月 20 日	同窓会主催 講演会 (対象 : 中等部、高等部生徒) 講師 : 選考中 タイトル : 未定	
11 月 17 日	同窓会役員会、慰霊祭 (同窓会館)	慰霊祭 : 13:30 役員会 : 14:00

平成25年 1月 2日	2013「新春の集い」(グランドホテル浜松)	
2月上旬	「新春の集い」引き継ぎ会	
2月 28日	平成23年度 西山賞授与式(高等部)、同窓会入会式	
3月 18日	平成23年度 西山賞授与式(中等部)	
3月下旬	2012年「新春の集い」決算および監査	
4月下旬	同窓会一般会計決算、監査	

平成24年度 静岡県立浜松西高等学校同窓会一般会計予算書 (案)

収入総額	13,774,968 円
支出総額	13,774,968 円
差引残額	0 円

収入の部

(単位: 円)

科目	本年度予算額	前年度予算額	増減	備考
繰越金	8,412,268	6,895,056	1,517,212	前年度繰越金
入会金	3,600,000	3,600,000	0	高校65回卒業生240名
基金利子配分金	2,700	6,700	△ 4,000	甲子園出場記念基金利子配分金
繰入金	700,000	1,000,000	△ 300,000	新春の集い剰余金
雑収入	20,000	20,000	0	預金利子、名簿代
エアコン設備使用料	1,040,000	1,040,000	0	後援会より23年度から12年間回収
合計	13,774,968	12,561,756	1,213,212	

支出の部

科目	本年度予算額	前年度予算額	増減	備考
事務費	700,000	700,000	0	
事務局費	400,000	400,000	0	事務局職員給与、事務局維持費等
需用費	300,000	300,000	0	複写機リース料等
会議費	600,000	600,000	0	
総会費	400,000	400,000	0	総会会議費
役員会費	200,000	200,000	0	役員会会議費
事業費	4,000,000	4,000,000	0	
会報費	2,500,000	2,500,000	0	ホームページ運営費、会報印刷代・送料、会報編集委員会運営費等
助成費	1,500,000	1,500,000	0	慰霊祭、歓送迎会、激励費、海外研修援助費、西山賞、講演会謝礼等
基金繰入金支出	0	0	0	基金(定期預金)設定
予備費	8,474,968	7,261,756	1,213,212	
合計	13,774,968	12,561,756	1,213,212	

※ 科目間の流用を認める